

『日本靈異記』「憶持心經女現至閻羅王闕示
奇表縁」

【者】

若見有人修行善者

若し見有(いまあ)る人善を修行(おこな)はば

【之】

〇

時王見之

時に王見たまひて

修行惡者

惡を修行(おこな)はば

敷蓐居之

蓐(しとね)を敷きて居(す)ゑ

願誦聞之

願はくは誦(よ)みて聞かせたまへ

逕之三日

三日を逕(へ)て

著之黄衣

黄なる衣を著たり

更甦之也

更甦(よみがえ)るなり

以告之言

告げて言はく

開經見之

經を開きて見れば

逕之多年

多くの年を逕て

其斯謂之矣

其れ斯れを謂うなり